

【NEWS RELEASE】

2019年9月25日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ

環境情報誌「JUNIOR SAFE4号」が第13回キッズデザイン賞
「奨励賞 キッズデザイン協議会会長賞」を受賞

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：太田 純 以下、当社グループを総称して「SMBC グループ」）は、このたび、第13回キッズデザイン賞（ ）において、子どもを対象とした環境情報誌「JUNIOR SAFE（じゅにあ せーふ）4号」が「奨励賞 キッズデザイン協議会会長賞」を受賞しました。第10回キッズデザイン賞にて、「JUNIOR SAFE（創刊号）」が「優秀賞 消費者担当大臣賞」を受賞したことに続く2回目の受賞となります。

「JUNIOR SAFE」は、SMBC グループが20年にわたり発行している「くらしと地球と金融をつなぐ環境情報誌 SAFE」の子ども版として2015年12月に創刊し、子どもが自らの消費行動を通じて環境について自ら考え行動することを目的に制作をしています。今回の4号は国連が提唱するSDGsを子どもが自分事として捉え、それぞれにチャレンジしてより良い未来を作ってほしいという思いを込めて制作しました。

今回の受賞では「SDGsの推進には、未来を担う子どもたちへの理解・浸透が不可欠である。本作品は各国の同年代の子どもの実例により、実感を得にくい世界の課題を身近に感じさせる工夫を感じさせる構成となっている。海外を含め多数の支店をもつ企業グループとして、冊子を読んだ子ども同士がつながり、積極的なアクションを起こすきっかけづくりに発展させて欲しい。」との審査評をいただきました。

この「JUNIOR SAFE」は全国の三井住友銀行およびSMBC信託銀行店頭、SMBCコンシューマーファイナンスのお客サービスプラザでお渡ししているほか、SMBCグループのホームページでもご覧いただけます。

SMBCグループは、今後も未来を担う次世代の育成において日本をリードし、社会全体の持続的な発展と企業価値向上に取り組んでまいります。

- （ ）キッズデザイン賞は、子どもや子どもの産み育てに配慮したすべての製品・空間・サービス・活動・研究を対象とする顕彰制度
（主催：特定非営利活動法人キッズデザイン協議会、後援：経済産業省、内閣府、消費者庁）

JUNIOR SAFE
4号 2019年版



三井住友フィナンシャルグループ

< JUNIOR SAFE4号 >



< キッズデザインマーク >

以 上